1959年もはけ…

◈**平和キャンプ**
七月二六、七日にわたり福岡志賀ノ島で二・五〇〇名が集つて平和キャンプをひらく。三鉱労組からも五五〇名の多数の参加者を送つた。

◈**第一〇回総評大会**
七月二一日から五日間ひらく。生活と権利を守り、平和と民主々義独立をかちとる闘いに総力をあげて闘う決意をかためた。

◈**期末手当妥結**
賃金百日ストのあとを受けて期末手当闘争に入つたが、八月四日二万一千円でついに妥結をみた。

◈**明治校区の水害**
八月十四日大牟田地区を襲つた豪雨は各所で甚大な被害を出したがとくに明治校区は惨状を呈した。水害の原因は鉱害であり三鉱明治校区地連協が中心になり対策委員会をつくり、地域民と一体となり三井鉱山に補償闘争を行つた。

◈**原水爆禁止世界大会**
第四回原水爆禁止世界大会は八月十二日から九日間東京でひらく。二十七カ国七十五名の外国代表と日本代表五千名が参加して平和の討議を行つた。

◈**日本母親大会開く**
第四回日本母親大会が八月二十三日から二日間東京でひらかれ、全国の母親の代表があつまつた。三池主婦会からも四名のお母さんが出席して討議にくわわつた。

◈**小柳氏が当選**
われわれが議会に送つた山本参議が不幸にたおれた。組織では小柳氏を推し、市合戦を展開した。ガツチリ固まつた組織の力は見事に発揮され、保守を押えて堂々の当選をした。

◈**果敢に勤評反対闘争**
勤務評定反対闘争を強力にすすめた日教組では九月十五日午後授業打切りを指令、全国的に強力な統一行動で果敢な闘争をくりひろげた。

◈**処分撤回で闘う二瀬**
日鉄二瀬労組では組合情宣による入坑遅延を盾に組合活動家四名に懲戒解雇、出勤停止の暴挙に出た組合では直ちに闘いに立上つたがこの闘いは炭労の闘いへ発展した。

◈**日本・九州のうたごえ**
第六回〝九州のうたごえ〟は十月四・五の両日、大牟田でひらかれ一万近くの仲間が集つた。十二月五日からひらかれた日本のうたごえには三池から十名が参加した。

◈**機械化交渉が妥結**
八月二日の山元交渉いらい難航をかさねていた機械化・合理化交渉は幾たびか決裂の危機をのりこえ九月二十四日ついに妥結した。

◈**宮村君の死**
音楽大学生宮村祥之さん（荒尾）が米兵に射殺され、国民の激しい怒りをかつた。荒尾では九月十三日、二千名が集り〝市民大会〟をひらいた。

◈**炭労臨時大会開く**
炭労二十一回臨時大会は九月二十五日から六日間東京でひらかれ、不況のしわよせをはね返し、職場闘争を強化することをきめた。

◈**警職法反対に立上る**
警職法改悪を粉砕しようと全労働者が立上り時限ストや一斉スト、職場大会で統一行動を展開した。世論はこれを支持し、ついに審議未了に追い込んだ。

◈**会社、再建案を企つ**
会社はマス・コミを動員し、盛んに赤字宣伝に狂奔しだす。組合では緊急態勢確立をはかり、職場・地域で情宣をくりひろげた。

◈**九炭労臨時大会**
第十三回九州炭労臨時大会が十月十七日から三日間ひらかれた。警職法改悪ではスト権を確立した。

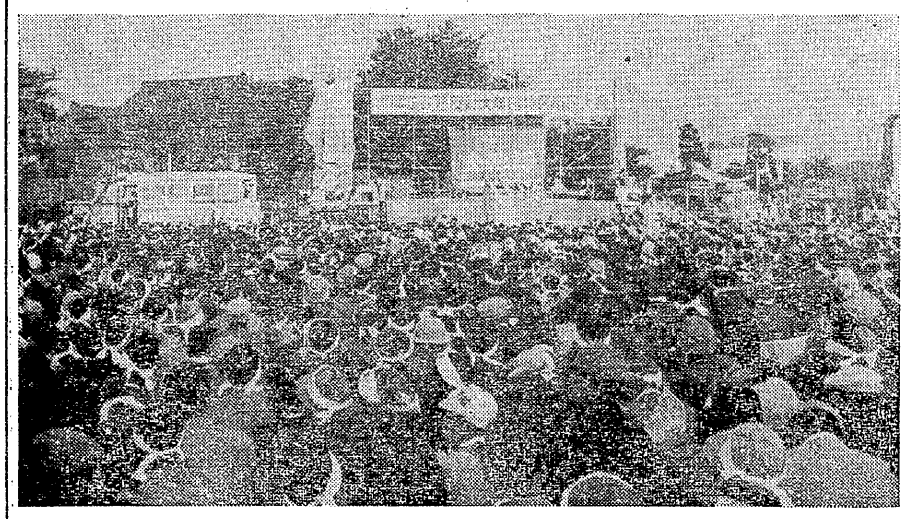
◈**松川の被告へカンパ**
松川事件最終審の口頭弁論がはじまつた。職場・地域では〝無実の者を殺すな〟と、ぞくぞくカンパ一二六・八五七円が集つた。

◈**長計闘争妥結す**
炭労大手十一社は、長計協定の更新を要求し十一月二十七日から一斉ストに入つたが、二十八日朝までに相ついで妥結した。

◈**三鉱連臨時大会開く**
会社の再建案提示を目前にして十一月十八日から三日間臨時大会をひらき、再建案は首切りに繋ると結論をだし、全六山が闘争態勢の確立をはかることになつた。

◈**期末手当妥結す**
期手闘争で会社はロツク・アウトを宣言。組合は強行就労を行いこれをハネかえし二万二千円で妥結

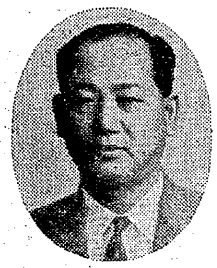
写真上から (1)主婦会の活動 (2)江口鉱の遺体あがる (3)原水爆禁止世界大会会場 (4)日本のうたごえ祭典



警職法改悪を粉砕せよと、決起大会に四万が集つた

新年の御挨拶

参議院議員　阿具根　登



昭和三十四年の新春を迎えまして、まず最初に皆様方の御健勝と御多幸を祈念致します。

昨年は勤評だ、勤評だといつているうちに今度は警職だ、警職だ、安保条約の改定だと矢継ぎ早やに半鐘がなつて、皆さん方も余りのせつかちな反動化の強行ぶりに驚きの眼を見はられたことと思います。

そして離れが見ても、現在の政治にはどこかに無理があると感じられます。ところでその無理とは一体何であろうか。

第一には国民の自主性を尊重しないこと、第二には多元的な国民の権利をおきえるために抽象的な国家観念を乱用していること、第三には野党の意義を認める統合の原理を理解しないこと等であると思います。

過日の警職法反対闘争は権力主義や軍国主義に痛めつけられた苦い経験のある労働者階級を始め、知識階級、国民与論の厳しい反対がかつてなく盛り上つたために、思い上つた岸反動内閣も、遂に審議未了へと後退しなければならなかつた失態は、民主政治が世論の政治であることをはつきりと認識させた尊い経験であつたと思います。

安保条約改悪への道を掃き清めるための警職法を粉砕した私たちは、この経験を今後に生かして、更に一層自信と勇気をもち、日本の平和と独立、自由と民主主義を守るために、闘い続けて行かねばならないと思います。

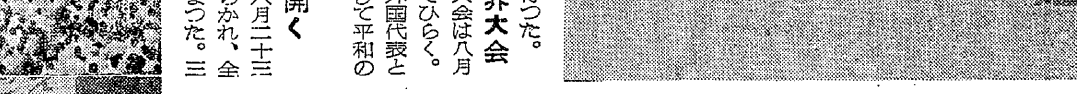
又今年は選挙の年であります地方議会の総改選と参議院議員の選挙は、地方自治の民主化は勿論、明るい豊かな生活を闘いとる唯一の好機であり、絶対に勝ち抜かねばなりません。

保守反動共は特に参院選に三分の二以上を獲得して、一挙に小選挙区制と憲法改悪を強行せんと目論み、既に選挙は中盤戦に突入したといわれています。

「顔と金」にものいわせての巧妙な事前運動は活発に行なわれています。私たちも立ち遅れることなく共に全力をあげて頑張りましょう。

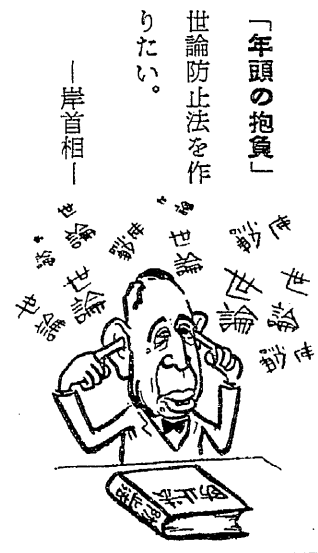
昭和三十四年元旦

組合員並びに
御家族の皆様へ



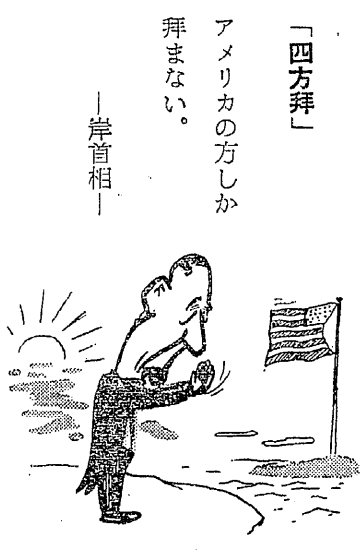
そつなく
ねばけた大臣多すぎる
泣きつらのブラウン問答
落書きにも水爆反対
無理には通らぬ警職法
ウソから出る施政方針
ノーモア広島。岸さん忘れる
くさい汚職にふた
大和魂のいのち失い
まけぬは税金
警官のからいばり
ふらふら外交よろめき白髪
コソ泥捕えて汚職見逃がす
エサに公約見せ
テクテク陳情横むく大臣
頭かくしてエリコンかくさず
三悪は首相と仲よし
聞いて自衛隊見て軍隊
油断大敵復古調
目の上のアメリカ
身から出る反主流派
知らぬは国民そりやごめん
貧乏追放ききめなし
門前の小僧も警職法反対
政府の好きな赤いじめ
ストで身を助け
今日の税、明日のグラマン
総裁のワンマン
月夜にロケット落ち
泣きつらのブラウン問答
落書きにも水爆反対
無理には通らぬ警職法
ウソから出る施政方針
ノーモア広島。岸さん忘れる
くさい汚職にふた
大和魂のいのち失い
まけぬは税金
警官のからいばり
ふらふら外交よろめき白髪
コソ泥捕えて汚職見逃がす
エサに公約見せ
テクテク陳情横むく大臣
頭かくしてエリコンかくさず
三悪は首相と仲よし
聞いて自衛隊見て軍隊
油断大敵復古調
目の上のアメリカ
身から出る反主流派
知らぬは国民そりやごめん
貧乏追放ききめなし
門前の小僧も警職法反対
政府の好きな赤いじめ
ストで身を助け
今日の税、明日のグラマン
京

「新格言」
闘う門に

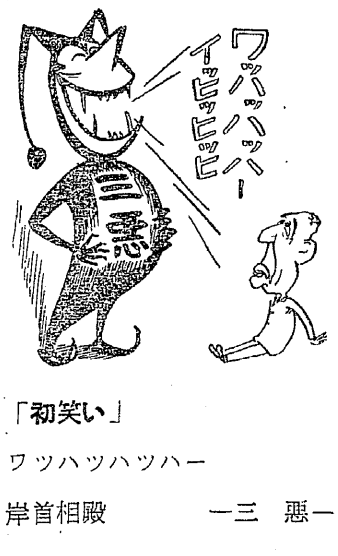


「年頭の抱負」
世論防止法を作りたい。
—岸首相—

「トツ機嫌」　こちらは闘争機嫌です
—労　組—



「四方拝」
アメリカの方しか拝まない。
—岸首相—



「初笑い」
ワツハツハツハー
岸首相殿　—三　悪—

「寶　船」
国会議員のタダ乗りお断りいたします。
—七福神—